

## 小平市みどりの基本計画検討委員会 第一回 会議要録

### 開催日時

平成 21 年 5 月 28 日(木曜)午後 7 時 05 分～午後 9 時 10 分

### 開催場所

小平市役所 6 階 601 会議室

### 出席者

金子委員長 山田副委員長 荒木委員、菊地委員、鈴木委員、野口委員、原田委員、前田委員、和智委員 9 名

(事務局)3 名

(支援業者:株式会社 環境・グリーンエンジニア) 2 名

(傍聴者 なし)

### 会議次第

- 1 開会
- 2 議事
  - (1)検討スケジュール
  - (2)みどりの基本計画の概要説明
- 3 その他
- 4 閉会

### 配布資料

- 資料-1 小平市緑の基本計画検討委員会設置要綱
- 資料-2 小平市みどりの基本計画改定検討委員会のスケジュール
- 資料-3 小平市みどりの基本計画改定にあたって
- 資料-4 小平市みどりの基本計画素案(中間報告)

### <議事>

#### 委員長

みどりの基本計画の見直しに際して、今後、小平のみどりをどうしていったら良いか、小平のみどりに何らかの形でかかわっておられる委員の皆様とともに、市民の方の目線で考えていきたい。

## 1.検討スケジュールについて

### 事務局

全体で6回の検討委員会の実施を予定している。限られた時間の中で審議を行うため、委員会当日以降に疑問点が生じた場合やご意見等がある場合は、補足意見として事務局までお知らせ願いたい。次回の検討事項として反映したい。

6月に、検討委員会とは別に希望者を対象とした現地見学会の実施を予定している。

計画策定の過程において、広く市民の方の意見を伺いながら検討を行うことを目的とするパブリックコメント(市民意見の提出の手続き)の実施を予定している。パブリックコメントは、平成20年度に作成した「小平市みどりの基本計画(素案)」により、7～8月頃の早期の段階での実施を予定している。パブリックコメントの結果は、当検討委員会での審議と併せて検討していきたい。

### 委員長

パブリックコメントの実施に関しては、概要説明の後に審議したい。

## 2.みどりの基本計画の概要説明

### ■みどりの基本計画について

#### 委員長

みどりの基本計画は、10年後を目安に、小平市を将来どのようなみどり豊かな街にしていくかについて目標を掲げて、計画するものである。「小平市みどりの基本計画(素案)」は計画を進めていく検討材料として、平成20年度に事務局が作成したものである。ここで対象とするみどりは、資料に示されている公園、緑地、農地、水路等である。

#### 委員

市内で大きな面積を占める小平霊園や、小金井カントリークラブの緑地としての考え方を伺いたい。

#### 事務局

小平霊園は東京都の施設である。みどり豊かな場であり、市民が利用できる公園に準ずる場所として位置づけられ、小平市としては守るべきみどりとして考えている。小金井カントリークラブは、現況はゴルフ場であるが、全域が都市計画公園に決定されている。芝生と、それをとりまく樹木は広範であり、貴重なものである。また、小平霊園、小金井カントリークラブは、それぞれ緑地としてカウントしている。

## 委員

小金井公園は、小平市にどれくらい含まれているか。

## 事務局

小金井公園は、約 7 ヘクタールが小平市に含まれている。

## ■小平市のみどりの現況と課題・小平市みどりの基本計画の方向性

### 委員長

みどりのまちづくりは行政だけではなく、市民の協力が不可欠であり、そのためには、基本計画についての理解を市民の皆さんから得ることが必要である。また、前回の計画期間が満了となり、経年の変化にともなった計画の見直しが求められている。

みどりの現状を見直すことで、計画を進める上での課題が明らかとなる。「小平市みどりの基本計画(素案)」は事務局が、小平市のみどりの現況及び課題を整理したものである。内容については、次回の検討委員会までにご確認いただききたい。今後、市民の方による目線で、小平市のみどりに関する課題や計画の方向性についてのご意見を伺っていきたい。

本日は、各委員の皆さまが、日頃生活している中で、小平のみどりについて感じていることについてのご意見やご感想を伺いたい。

### 委員

14 年前に小平に引っ越してきたが、みどりが多い印象である。玉川上水、野火止用水、狭山・境緑道の 3 つに囲まれており、恵まれた環境である。近年はみどりが少なくなっていく傾向にあり、何とかしたいと思う。

### 委員

小平のみどりを歴史と共に次世代に継承していく責務を感じている。また、小平のみどりを市民が担っていくにあたり、高齢化の問題があげられる。次世代に引き継ぐための人材を育てていくことも必要である。

### 委員

玉川上水をよく散歩している。これからも、木や草花、鳥たちなどの生き物とともに生活していけたら良いと思う。

### 委員

みどりは、都道、市道、学校など管理する行政の管轄が異なる。市民が参画するにあたっては、行政がバックアップして、みどりに関する取り組みを統一的にこなせる仕組みが必要ではないかと思う。また、計画には、実効性を高めるためにも、10年後に計画を検証することを織り込んで頂きたい。

#### 委員

玉川上水は放置されている印象がある。以前、小平市あてに若い木の植林を提案したこともある。市民には管理の管轄がわからない。管理関係を明らかなないと計画が前進しないと思う。

#### 委員

グリーンロードは、小平市の所有ではなく、借りているものである。計画と現実的な管理の間で生じるずれを調整することが課題である。

#### 委員

学校緑化を行っている中で、子供達はさわることが大好きであると実感している。子供にはさわって、作って、覚えていくことが必要であると思う。学校以外でもそのような場所ができれば、市民の皆さんも利用できる。見るだけのみどりではなく、皆が活用できるみどりとしての視点で述べていきたい。

#### 委員

小平市緑化推進委員会で緑化の検討を進めている。小平市のみどりは民有地の割合が多い。計画の達成率を高めるためにも、行政、民間、市民の三者のバランスをとることが重要である。

#### 委員

小平の特徴でもある市内を流れる分水(用水路)は、水道局によって、どのような形で原水が保証されているのかを次回の検討委員会で教えて頂きたい。

#### 委員長

今後、ご発言いただいた内容とともに、みどりの基本計画改定の検討を進めていきたい。

先程の議案であるパブリックコメントの実施については、委員の皆様のご同意により、早期に、広く市民の意見を募るために、事前に作成された「小平市みどりの基本計画(素案)」により、7月頃の実施を予定する事務局案を進めることとする。

#### ■次回の検討内容について

## **委員長**

次回は小平市のみどりにおける現況の課題と今後の考え方の方向性について議論を進めたい。

## **事務局**

補足意見、不明な点等については次回の検討委員会に対応したい。